

職業能力評価基準(外食産業)レベル区分の考え方

レベル	レベル区分の目安
レベル 4	<p>【本社・本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模組織の責任者として、全社最適化を志向した統合的な判断及び意思決定を行い、企業利益を先導・創造する業務を遂行するために必要な能力水準。
レベル 3	<p>【本社・本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中規模組織の責任者として、部門方針に従った運営計画を立案し、組織及び業務の統括を行うために必要な能力水準。 <p>または、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗開発、商品開発など担当職務における高度専門職として、高度な企画・立案及び問題解決を行い、会社業績の向上に貢献を行うために必要な能力水準。 <p>【店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フランチャイズ店経営者等として、店舗経営を行うために必要な能力水準。
レベル 2	<p>【本社・本部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店舗開発、商品開発等の実務担当者として、創意工夫を凝らし、自主的な判断・改善・提案を行ながら職務を遂行するために必要な能力水準。 <p>【店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・店長として、店舗運営全般を遂行するために必要な能力水準。
レベル 1	<p>【店舗】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフとして、店長等の指示・助言を踏まえて担当する店舗業務を確実に遂行するために必要な能力水準。

外食産業におけるキャリア形成の例

